## 社会福学科 介護福祉専攻 2年 後期 総合科目

1. 臨床美術の実践Ⅱ

社会福祉学科

介護福祉 専攻

科目名:		1	担当教員 氏名: 北澤 晃、岡野 宏宣								
単位	開講印	時期(年次•期)	科目の区分	授業力	5法	(卒業要件) 必修/選択		備考			
1	2年次	後期	総合科目	演習	Em	選択		臨床美術士4級			
実務経験を用いてどのよ 臨床美術士養成講座講師の資格を持ち、臨床美術士として福祉施設での臨床美術の実践経験を生かし、造形素材のうな授業を行っているか: 理解やアートプログラムの実践力の向上、福祉施設でのアート活動の実施に向けて授業を行っている。											
授業科目の	)学習教育目	標の概要:			キーワード			キーワード			
に、それを見ることによっ	用いて主体的 のて福祉施設	-トプログラム制作を りにロールプレインでなどでアート活動を	グや現場実習など	あアクテ	ィブ・	ラーニングす		・右脳の活性化 コミュニケーション			
授業におけ											
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連) 自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号) 2.3.5.6.7.8.							i.				
A 知識·理	解力		右脳の活性化と認知症について理解することができる。								
B 専門的打	支術		状況や関係を把握して様々な素材の使用法や表現技法を習得する。								
D 問題解》	一 夬力 ————		「ひと・こと・もの」に働きかけ、豊かに表現活動の場を設定するために、情報を収集・分析・整理し、目的に応じた活動案が作成できる。								
F チームワ	<b>リーク・リー</b> ダ	<u></u> `シップ	リーダー・サブリーダーなどの役割を理解しチームに参画することができる。								
H コミュニ′	ケーションカ		造形を通して具体的に他者を理解しコミュニケーションをすることを通して、他者に共感でき、相手の立場に立って考える事ができる姿勢を身につける。								
成績評価の	方法・基準∶	: 以下の方法によ	り評価し、学則およ	び履修	要項に	こ従い、60点り	以上を単位認	記定とする			
	0 %	レポート: 30	% 発表:	30 %		実技試験:	30 %	その他: 10 %			
<ul><li>・成績評価のし</li><li>・本科目ではア た企画、実施、</li></ul>	ッポートは事前 アクティブ・ラーニ . 記録を行いま	ニングの一環として学生	業内での発言。実技試 生が自ら課題意識を持ち	は験はロール ち、対象者	ルプレイ に対し	イング、現場実習 て臨床美術セッシ	習の理解と実践: ションを行い、実	力。その他は積極性を指す。 を践力を身に付け、事前の準備を含め 2Bか4B			
アクティブラー	ニング要素:										
課題解決型学習 ディスカッション、ディベート グループワーク プレゼンテーション 実習、フィールドワーク											
テスト・レホート・発表・実技試験等の実施時期:											
課題(試験	やレポート等	()に対するフィード	バックの方法:								
使用テキスト:『臨床美術士養成講座4級』, 芸術造形研究所 『臨床美術 認知症医療と芸術のコラボレーション』, 芸術造形研究					Ť	その他参考な	て献など:				
本科目は日程か ※本科目は事前 学習課題の欄に	ヾ不規則になって 対課題が多い科目 には提出日のみ証	メッセージ):※本科目は「「います。授業日時をよく確 にいます。授業日時をよく確 目です。課題の提出日を常 記載してあります) せざるを得ない場合があり	筐認してください。 きに確認してくだい。提出E					i的に進めるようにしてください。(事前・事後			

	175 AMA 5.1	準備学習(予習・復習等)		
	授業計画	学習内容	学習に必要な 時間(分)	
回数				
1	①【岡野】指導案演習「フリー実習振り返り」	10月8日	【予習】: フリー実習(報告書) 様々な技法を試す・様々な紙を試す	420分
2	②【岡野】臨床美術コミュニケーション II 「現場セッションについて」「子どもの現場セッション」	10月8日		
3	③【北澤】アートプログラム実践演習 「実習にむけて試作」	11月26日	準備物:指定されたモチーフ	
4	④【北澤】臨床美術コミュニケーションⅡ「鑑賞会」	11月26日		
5	⑤【岡野】アートプログラム実践演習「ロールプレイング」①	12月3日	【予習】:課題図書レポート 準備物:指定されたモチーフ	【予習】240分

※前ページよりつづき 社会福祉学科

介護福祉 専攻

科目名: 臨床美術の実践 II 担当教員 氏名: 北澤 晃、岡野 宏宣 準備学習(予習·復習等) 授業計画 学習に必要な 時間(分) 学習内容 ⑥【岡野】アートプログラム実践演習「ロールプレイング」② 12月3日 ⑦【北澤・岡野】実習予習指導・実習準備 12月10日 12月24日 【復習】: 実習現場記録表 【復習】60分 8 ⑧【北澤·岡野】現場実習 9【北澤・岡野】現場実習 9 12月24日 ⑩【北澤・岡野】現場実習 12月24日 10 ⑪【北澤・岡野】アートプログラム実践演習「実習の振返り」 1月7日 11 ⑫【北澤】指導案演習「五感のアナログ画ロールプレイング①」 1月21日 【予習】:ゴーギャンの模写 12 180分 13 ③【北澤】指導案演習「五感のアナログ画ロールプレイング②」 1月21日 ⑭【岡野】臨床美術基幹Ⅱ-②「臨床美術プロデュース」 14 1月28日 臨床美術協会認定申請書 (課題をすべて提出してある学生) 準備物:臨床美術ハンドブック ⑤【北澤・岡野】「総括」「認定後の活動」 1月28日 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30